



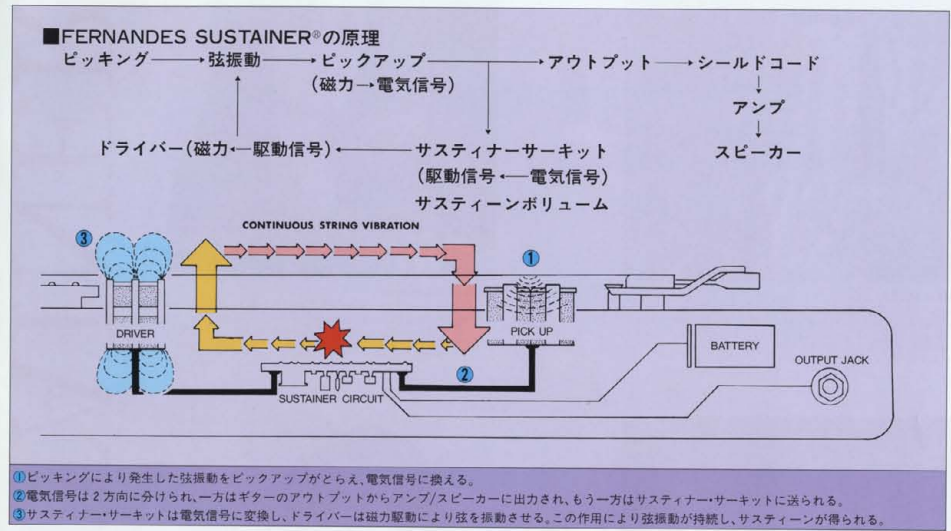
DRIVER

PICK-UP

SOUND MODE SELECTOR

ON/OFF SWITCH

SUSTAIN VOLUME



サスティナー・ファンクション

フェルナンデス・サスティナーは、「弦振動」を自由にコントロールするために開発された、サスティーン・コントロールシステムである。スイッチをONにして普通に演奏するだけで、弦振動を延々と持続させる超ロング・サスティーンが得られる。ギターにおいて最も重要な要素の一つである「サスティーン」をフェルナンデス・サスティナーが「弦振動そのもの」を持続させることによって作り出す。電気信号を加工して効果を得るエフェクターとは全く異なり、サウンドはあくまでもナチュラルなギター・サウンドだ。さらにフェルナンデス・サスティナーには、ハーモニックの成分の異なる3種類の弦振動を切り替える「モード・セレクター」と、弦振動の強さを設定する「サスティーン・ボリューム」が標準仕様として装備されている。これらのアイテムが「音のぼよよ」だけでなく、様々な「サスティーン・ニュアンス」のアプローチを可能にする。誰もがいつでも確実に「弦振動をコントロールできるフェルナンデス・サスティナー」は、まさにギターを進化させる最新鋭のデカイイノベーション。

サスティナー・コントローラー

フェルナンデス・サスティナーは、システムON/OFFスイッチ、サウンド・モード・セレクター・スイッチ、サスティーン・ボリュームの3つのコントローラーを持っている。システムON/OFFは文字通りサスティナーを動作させるスイッチで、サスティナーをONにする自動的にリア・ピックアップのみが選択される。サウンド・モード・セレクターは、スタンダード/ミックス/ハーモニックの3ポジションを持っており、スタンダードでは剛い音そのまのナチュラル・トーンを保持、ハーモニックでは上の4倍音がフォワード・バック・サウンドの上に持続し、ミックスはスタンダードとハーモニックの中間的な音特性を持っている。サスティーン・ボリュームはセンター・クリックでアクリル・レンコ・コード・フレック・向き、フル・ボリュームでアクリル・レンコ・アプローチ向きとなっている。ボディ裏には「バッテリー・インジケーター」が装備されている。

FERNANDES SUSTAINER